

受付番号

履歴書-1

名前 カタカナ					パスポート記載の性別						
国籍					生年月日 (yyyy/mm/dd)						
大学・大学院	大学		学部	年	修士	年	博士		年		
	学部・研究科						学科・専攻				
	研究室名:				指導教員名:						
提出書類の有無	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書 有 ・ 無				(大学院生) 研究実績 有 ・ 無						
学歴	No.	期 間	学校名		課程	所在地(国・都市名)		専攻科目	経歴	成績表	
	1	年 月から 年 月まで	高校						卒業・中退	有・無	
	2	年 月から 年 月まで			学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無	
	3	年 月から 年 月まで			学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無	
	4	年 月から 年 月まで			学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無	
	5	年 月から 年 月まで			学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無	
	6	年 月から 年 月まで			学・修 博・他				編入・入学 卒業・中退	有・無	
成績表「無」に○をつけた場合は、左側のNo.とともに添付できない理由を記入。また、「中退」もしくは「休学」の場合も、理由を記入											
職歴 (アルバイト 不要)	期 間	勤務先		所在地(国・都市名)		職務内容		在籍状況			
	年 月から 年 月まで							在籍・休職・退職			
	年 月から 年 月まで							在籍・休職・退職			
資格・免許	受 賞 歴					学内で所属する教育プログラム					
						なし・あり プログラム名 期間 年 月 ~ 年 月					
語学力 (語学資格含)								過去の日本在住経験			
日本語 ※ 取得した語学資格や日本語への取り組みを記入				英語							
				その他の言語							
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に) ※						あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR ※					
推薦状を依頼した方との「関係」と、その「理由」※											

写真貼付(カラー)

(3ヶ月以内に撮影したもの)

4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入

【記入の注意点】

- ※は記入必須
- 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途(A4サイズ)記入し、あわせて提出すること
- 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること
- 「国際交流、社会貢献活動の経験」、「あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR」の書く欄が足りない場合は別紙(A4サイズ)記入可
- 成績表添付の有無については、提出義務のない場合は印不要(大学院生は、高校の成績表の提出は不要)

受付番号

履歴書-2

氏名(カタカナ): _____

・「家族」全員を記入。「日本居住の親戚(おじ・おば・いとこ)」も記入 当財団の奨学生であった家族・親戚は、この欄に○を記入

家庭状況	氏名	国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名 ※	当財団奨学生経験	
	父						
	母						
	兄弟姉妹						
	配偶者						
	子						
※配偶者が学生の場合は、記入必須。 ①大学・学部学科・研究科専攻()							
②課程() ③学年(年) ④入学年月(年 月) ⑤卒業予定年月(年 月)							
経済状況	収入	仕送り	有 ・ 無			年額	円
		アルバイト等収入	仕事内容			月額	円
	配偶者の収入	所属先() ・ 仕事内容()			月額	円	
		奨学金名称() ・ 受給期間(年 月 ~ 年 月)			月額	円	
住居	賃貸住宅 ・ 寮 ・ その他()		一人住まい ・ ()人住まい	自己負担月額	円		
奨学金	現在受給中		奨学金名称:				
			期間: 年 月 ~ 年 月	受給月額: 円			
	受給履歴	年	期間	奨学金名称		受給総額(年)	
		2026年	年 月 ~ 年 月			円	
		2025年	年 月 ~ 年 月			円	
2024年		年 月 ~ 年 月			円		
	2023年	年 月 ~ 年 月			円		
年間授業料	現在	円	授業料免除	・受けている(下記に記入) ・受けていない			
			免除期間	年 月 ~ 年 月			
			免除総額	上記期間中の総額を記入 円			
	2026年10月 または 2027年4月以降	円	授業料免除制度	・あり ・なし ・分からない			
		授業料免除申請	・申請する ・申請しない ・未定				
研究助成金や学習奨励金等、授業料免除以外に経済的支援を受けている場合は下欄に記入(自由記入)							
(例)○○大学留学生助成金:年額54万円							
併願状況 (奨学金に類するもの全て)	申請先				結果発表月日		
					年 月発表		
					年 月発表		
				年 月発表			

・ 国費外国人留学生を延長申請している場合も併願状況に記入すること。

指導教員推薦書

記入者	学校名	所属
	職名	連絡先(TEL)
	E-mail	
	氏名(署名)	記入日 年 月 日

下記の学生を、公益財団法人佐藤陽国際奨学財団の奨学生に推薦いたします。

管理番号 _____ 学生氏名 _____

1. 学業面

--

2. 人物面(長所、短所を含む。)

--

3. この学生との関わりについて教えて下さい。なお、リサーチアシスタント等として採用している場合、採用した具体的理由も教えて下さい。また、契約終了時期も教えて下さい。

([例] 学部で〇〇学を指導している学生、経済的に困窮していたためリサーチアシスタントとして採用した学生)

--

- ・ 推薦書は選考において重視します。推薦したい強い理由を明確に書いてください。
- ・ 氏名(署名)は必ず手書きで記入してください。
- ・ 作成後、PDF にして留学生課に送信してください。あるいは、厳封(封筒の表に管理番号を記載)にて学生に渡すか、留学生課に郵送してください。
- ・ 日本語以外での記入の場合は、和訳を添付してください。

評価書 (博士課程の学生のみ)

管理番号 _____

学生氏名 _____

これまで指導してこられた学生の中での相対評価として下記の数字を用いて空欄にご記入ください。

5: 大変優れている (上位 5%)	4: 優れている (上位 10%)	3: 平均以上 (上位 25%)
2: 平均的 (中間)	1: 平均以下 (50% 以下)	

① 研究者としての適性

探求心が強く、自発的に研究を進めると同時にリーダーシップを発揮する。

② 研究者としての能力

高度な実験技術や正確なデータ収集力及び分析力、論理的な文章力、プレゼンテーション力がある。

③ 発想の独創性

当該分野の研究を大きく前進させる着眼点や発想がある。

④ 研究者として特記すべき秀でた能力があれば記入してください。

⑤ 当該学生の博士号取得の見込み時期及びその可能性を記入してください。

⑥ 博士号取得の要件を記入してください。 ※

※推薦書記入者と同じ方が記入してください。

※他大学進学等のため、⑥博士号取得要件を記入できない場合は空欄で構いません。

記入例

受付番号

A002

履歴書-1

名前 カタカナ	サトウ イチロウ			パスポート記載の性別	M			
国籍	タイ			生年月日 (yyyy/mm/dd)	2001/10/1			
大学・ 大学院	●●大学	学部	年	修士	年	博士	1 年	
	●●	学部・研究科	学科・専攻					
研究室名:	●△研究室		指導教員名:			佐藤 花子		
提出書類 の有無	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書 有 ・ 無			(大学院生) 研究実績 有 ・ 無				
学 歴	No.	期 間	学校名	課程	所在地(国・都市名)	専攻科目	経歴	成績表
	1	2013 年 9 月から 2016 年 6 月まで	〇〇高校		タイ・バンコク		卒業・中退	有・無
	2	2016 年 9 月から 2017 年 3 月まで	〇▲大学	①・修 博・他	タイ・バンコク	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	3	2017 年 4 月から 2018 年 3 月まで	〇〇日本語学校	学・修 博・他	日本・静岡		編入・入学 卒業・中退	有・無
	4	2018 年 4 月から 2022 年 3 月まで	〇〇大学	①・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	5	2024 年 4 月から 2026 年 3 月まで	〇〇大学大学院	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	6	2026 年 4 月から 年 月まで	〇〇大学大学院	①・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
成績表「無」に○をつけた場合は、左側のNo.とともに添付できない理由を記入。また、「中退」もしくは「休学」の場合も、理由を記入 日本へ留学することにしたため。								
職 歴 (アルバイト 不要)	期 間	勤務先	所在地(国・都市名)	職務内容	在籍状況			
	2022 年 4 月から 2024 年 3 月まで	〇〇工業	日本・横浜	鉄道部品製造	在籍・休職・退職			
資 格 ・ 免 許	日商簿記 3 級 (2023 年 11 月)	受賞歴	〇〇大学弁論大会 2 位 (2020 年 12 月)	学内で所属する教育プログラム なし・あり プログラム名 〇〇YLP ヤングリーダーズプログラム 期間 2024 年 4 月 ~2029 年 3 月				
	語学力 (語学資格含)			過去の日本在住経験				
日本語 ※ 取得した語学資格や日本語への取り組みを書いてください。 日本語能力試験 N1 合格 (2021 年 7 月)			英語 TOEIC 840 点/990 点 (2024 年 6 月) その他の言語	2004~2006 年の 2 年間親の 海外赴任のため静岡に暮らし ていました。				
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に) ※			あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR ※					
病院での日本語通訳者ボランティアを行った。(2024.4~2025.3) 〇〇交流活動で××担当の役割を担っている。(2025.3~現在)			・中学生の頃よりブラスバンド部に所属し、中高とリーダーとしてメンバーを引っ張ってきた。現在も大学の吹奏楽部のメンバーとしてオーボエを続けている。					
推薦状を依頼した方との「関係」と、その「理由」※								
学部・修士論文の指導教員で、自分の学業・生活面を最も知っている方					提出した書類に○			

【記入の注意点】

- ※は記入必須
- 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途 (A4 サイズ) 記入し、あわせて提出すること
- 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること
- 「国際交流、社会貢献活動の経験」、「あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR」の書く欄が足りない場合は別紙 (A4 サイズ) 記入可
- 成績表添付の有無については、提出義務のない場合は印不要 (大学院生は、高校の成績表の提出は不要)

履歴書-2

氏名(カタカナ): サトウ イチロウ

・「家族」全員を記入。「日本居住の親戚(おじ・おば・いとこ)」も記入 当財団の奨学生であった家族・親戚は、この欄に○を記入

家庭状況	氏名		国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名 ※	当財団奨学生経験
	父	サトウ ハジメ	タイ	60	タイ・バンコク	〇〇会社勤務	
	母	サトウ ハナコ	タイ	58	タイ・バンコク		
	兄弟姉妹	兄 サトウ ヒロシ	タイ	32	タイ・チェンマイ	▲〇大学講師	○
	伯父	サトウ タロウ	タイ	62	日本・大阪	□〇会社勤務	
	配偶者	サトウ ミチコ	タイ	25	日本・東京	○▲大学工学部 2 年	
	子供	サトウ アイ	タイ	1	日本・東京		
※配偶者が学生の場合は、記入必須。 ①大学・学部学科・研究科専攻()							
②課程(学部) ③学年(2 年) ④入学年月(2024 年 4 月) ⑤卒業予定年月(2028 年 3 月)							
経済状況	収入	仕送り	有・無			年額	円
		アルバイト等収入	仕事内容 リサーチアシスタント			月額	60,000 円
	配偶者の収入	勤務先(スーパーサトウ)・仕事内容(レジ)			月額	円	
		奨学金名称(〇〇奨学会)・受給期間(2025 年 10 月～ 2026 年 9 月)			月額	円	
住居	賃貸住宅・寮・その他()			一人住まい・(3)人住まい	自己負担月額	70,000 円	
奨学金	現在受給中		奨学金名称: 〇〇奨学財団				
			期間: 2025 年 10 月～ 2026 年 9 月	受給月額:		100,000 円	
	受給履歴	年	期間	奨学金名称			受給総額(年)
		2024 年	年 月～ 年 月				円
		2023 年	2024 年 4 月～ 2025 年 3 月	〇〇奨学財団			1200,000 円
2022 年		2023 年 4 月～ 2024 年 3 月	■▲奨学財団			600,000 円	
2021 年	年 月～ 年 月				円		
年間授業料	現在	授業料免除	・受けている(下記に記入) ・受けていない				
		免除期間	2026 年 4 月～ 2026 年 9 月				
		免除総額	上記期間中の総額を記入			535,800 円	
	2026 年 10 月 または 2027 年 4 月以降	円	授業料免除制度	・あり ・なし ・分からない			
		授業料免除申請	・申請する ・申請しない ・未定				
研究助成金や学習奨励金等、授業料免除以外に経済的支援を受けている場合は下欄に記入(自由記入)							
(例) 〇〇大学留学生助成金: 年額 54 万円							
教育リーディングプログラム教育研究費 616,000 円 (2026 年 4 月～2027 年 3 月)							
併願状況 (奨学金に類するもの全て)	申請先					結果発表月日	
	■〇財団					2026 年 10 月発表	
						年 月発表	
					年 月発表		

・ 国費外国人留学生を延長申請している場合も併願状況に記入すること。

学業成績表の提出について

- ・ 下表該当欄の学業成績表を提出してください。
- ・ 日本で発行される学業成績表は原本を提出してください。
- ・ 母国で発行された学業成績表には必ず「和訳」又は「英訳」の成績表を添付してください。
 翻訳成績表には必ず証明印(サイン)をつけること。翻訳成績表添付の場合、母国語の成績表は不要
- ・ 指示のない資格証明書や賞状は添付しないでください。

2026 年 10 月 在籍 (進学) 課程 (2027 年 4 月進学及び編入する場合は 2027 年 4 月時の学年として読み替えてください)	下記に該当する 学業成績表を全て提出	説明
学部学生 ※ (応募時に 2 年生以上であること)	学業成績表	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>高校在籍期間中全ての学業成績表</u> ・ <u>在籍大学の直近まで全ての学業成績表</u> ・ 日本語学校に通っていた場合、その成績表
	日本留学試験成績確認書 (コピー可)	日本留学試験成績確認書がない場合は、様式 1「提出資料の有無(日本留学試験に関する証明書)」欄の無に○印
大学院生 ※ (修士・博士)	学業成績表	<u>学部1年から直近まで全ての学業成績表</u>

※ 高等専門学校もしくは専門学校からの編入生(編入経験のある大学院生含む)は、応募課程に係わらず高等専門学校もしくは専門学校の学業成績表も提出してください。

【学業成績表への記入項目】 ※用紙の向きにご注意ください。

① 該当期

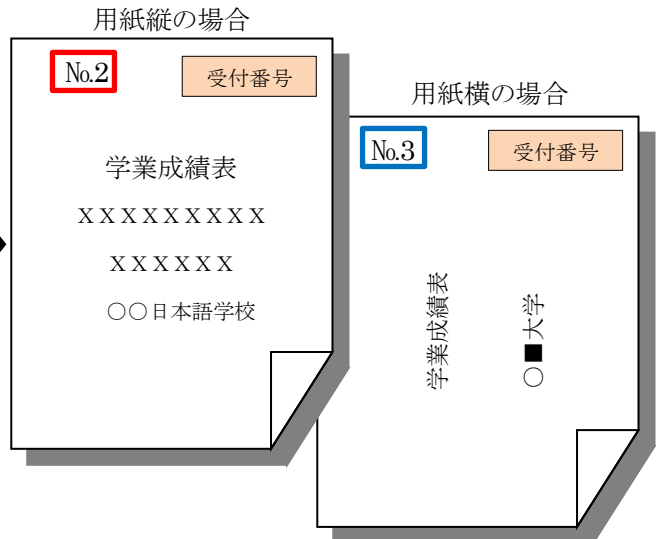
提出する学業成績表が、様式1「学歴」欄に記載されたどの期間に該当するかがわかるように、記入例を参考に学業成績表の左上にNo.を記入し、番号順に提出してください。

② 受付番号

当財団から通知された受付番号を右上に記入してください。

【記入例】

No.	期 間	学校名
1	2012 年 10 月から 2015 年 9 月まで	○○高校
2	2015 年 10 月から 2016 年 9 月まで	○○日本語学校
3	2016 年 10 月から 2020 年 9 月まで	○■大学



「研究実績」及び「研究計画書」の書き方について

「研究実績」及び「研究計画書」は、それぞれに「名前」、「受付番号」を右上に記入して提出ください。

■研究実績

- ・ 下記①～⑥に該当するものを書いてください。(何件書いても可)

①公刊論文 (レフリー付・レフリーなし)	論文題名／著者(全員)／ジャーナル名／出版社／ 発表年／巻／ページ(最初と最後のページ)
②学術論文	論文題名／著者(全員)／ジャーナル名／出版社／ 発表年／巻／ページ(最初と最後のページ)
③学術発表(国内)	論文題名／発表者(全員)／学会名／開催場所／ ポスター発表 or 口頭発表／発表年月
④学術発表(海外)	論文題名／発表者(全員)／学会名／開催場所／ ポスター発表 or 口頭発表／発表年月
⑤著書	題名／発表者(全員)／出版元／出版年等
⑥卒論及び修士論文のテーマ	実績がない人は、「なし」と記載して下さい(例: 修士論文なし)

※論文コード(DOI)がある場合は記載ください。

(研究実績を作成するにあたり)

- ・ 日本語、A4 サイズ(ワープロ可)
- ・ 公刊論文、学術論文、学術発表、著書、その他の分類別・年代の新しい順に記入。
- ・ 著者又は発表者が複数の場合は全員の名前を掲載順通りに書き、自分の名前には下線を引いてください。口頭発表は、発表者に*を付記してください(例:*佐藤)
- ・ 公刊論文や学術発表のサマリーは添付不要。
- ・ 博士号の取得の要件に該当する研究実績には「論文題名」の横に「博士号取得要件」と明記。
- ・ ①公刊論文(レフリー付)で査読中の場合は、その旨を明記してください。
- ・ 修士に進学する学生で研究実績が無い場合は、学部課程の卒論のサマリー(A4、1枚以内に必ずまとめて下さい)も可とします。それでも実績が無い場合は、履歴書-1(様式 1)の「提出資料の有無」の「研究実績」欄内の無に○をつけてください。

■研究計画書

- ・ 日本語で、研究テーマと研究要旨を含め A4 用紙 1 枚にまとめてください。(ワープロ可、図表使用可)
- ・ 専攻、研究テーマは、専門外の人にも理解できるよう、わかりやすく書いてください。